

## 特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構 (JALSG) が主導する観察研究 (CS11) に登録された「芽球増加を伴う不応性貧血 (MDS-RAEB/EB)」患者さんへ

課題名：前向き観察研究に登録された骨髄異形成症候群における、同種移植までの橋渡し治療と移植成績の検討

JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-11-MDS-SCT

### ① 試料・情報の利用目的

特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構 (JALSG) が主導する観察研究 (CS11) に登録された「芽球増加を伴う不応性貧血 (MDS-RAEB/EB)」患者さんの診断後に行われた治療とその効果、および移植成績について検討を行います。特に移植前の最善の治療を明らかにすることにより、今後の治療方法改善に向けた取り組みに利用します。

### ② 試料・情報の利用方法

2011-2016 年に JALSG が行った CS11 研究に登録された、登録時 70 歳以下の MDS-RAEB/EB 患者さんが対象です。対象患者さんの治療内容、予後を調査します。治療に関する介入はなく、人体試料の採取もありません。頂いた情報を元に、統計学的手法を用いて、生存に影響を及ぼす因子について解析を行います。研究実施期間は研究承認日から 2021 年 3 月までです。

### ③ 提供する方法

収集する情報に個人情報は含まれません。データは暗号化されたインターネット通信により本研究事務局に送付、保存されます。

### ④ 提供する情報

次の情報をインターネット通信により研究事務局へ送付します。

- ・行われた治療内容、移植準備をしたかどうかとその理由、それぞれの治療の効果判定
- ・(同種移植が行われた患者さんのみ) 日本造血細胞移植データセンターID、移植時年齢、移植直前の臨床検査値 (骨髄芽球割合、ヘモグロビン値、血小板数、好中球数、骨髄染色体異常有無、染色体核型)、移植時全身状態、臓器合併症の有無、移植片、移植日、前処置、移植後免疫抑制療法 (GVHD 予防法)、生着の有無と生着日、再発の有無、再発日、移植片対宿主病 (GVHD) の有無、重症度と発症日
- ・(同種移植が行われなかった患者さんのみ) 移植が行われなかった理由
- ・(死亡患者さんのみ) 死因

### ⑤ 利用する者の範囲

研究事務局：金沢大学附属病院 血液内科

石山 謙

石川県金沢市宝町 13-1

電話番号 076-265-2000

JALSG 参加施設：

JALSG ホームページを参照して下さい。( <https://www.jalsg.jp/facility> )

⑥情報管理について責任を有する者の氏名、名称

石山 謙

金沢大学附属病院 血液内科

⑦研究対象者又は代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用又は他研究機関への提供を停止すること

本試験への不参加や参加取りやめを希望される方は各施設の担当医に申し出てください。本研究事務局へ連絡され情報はすべて削除されます。その場合も患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

⑧情報の利用・提供の停止を受け付ける方法

臨床情報を研究に利用されたくない場合は各施設の担当医に申し出てください。

研究実施機関：大網白里市立国保大網病院（血液内科）

責任医師 杉田 泰雅（血液内科 診療科長）

本件のお問合せ先：大網白里市立国保大網病院 血液内科

電話：代表 0475-72-1121

2019年12月24日

大網病院血液内科

杉田 泰雅